

第5回 お出かけ今昔館 ふたつの大坂城、豊臣から徳川へ

大阪くらしの今昔館から「お出かけ」してきた上町台地ゆかりの館藏品や精緻なレプリカを、専門家の解説で鑑賞した後、実際のまちを歩いて探索し、最後に参加者どうしで気付きを共有する「お出かけ今昔館」。

これまで、旧平野町の絵図を手掛かりに、上町台地に築かれた豊臣秀吉の城下町構想の痕跡をたどり、

今回は、豊臣大坂城から徳川大坂城へ、歴史の大転換を物語るふたつの大坂城の真の姿に迫ります。折しも、昨春、豊臣期の遺構を公開する豊臣石垣館がオープンし、今年は大河ドラマ「豊臣兄弟！」も話題を集め、豊臣大坂城や豊臣政権期の大阪のまちへの関心が増えています。

しかし、豊臣大坂城だけで歴史は終わりません。

現存する、壮大な堀と石垣を巡らした特別史跡・大坂城跡は、大坂の陣の後、徳川政権が再築したものです。豊臣大坂城を凌駕すべく、新政権の威信をかけて大規模な城普請・作事が行われ、城下も再整備され、まちは大きく発展し、現在の大阪の基盤が築かれました。ふたつの大坂城のドラマとともに、まちに刻まれ受け継がれてきた記憶こそ、大阪のアイデンティティといえるものでしょう。

「ふたつの大坂城 豊臣から徳川へ」では、ふたつの大坂城の普請・作事に関する、大阪くらしの今昔館ゆかりの貴重な絵図・図面や築城の様子を描いた屏風絵など※を手がかりに、豊臣と徳川の間に生じた断絶と重なり、今に続くドラマに想いを馳せ、未来を見つめる機会とします。

※展示は精緻な写真になります。

注：今回は参加者全員でのまち歩きは行いません。事前に見所マップをお送りしますので各自で探索してください。

開催概要

2026年

6月27日(土)

13:30～16:00 受付開始 13:00

会場 ▶ 大阪ガス実験集合住宅 NEXT21(1階)
大阪市天王寺区清水谷町6-16谷町六丁目駅7番出口徒歩5分

定員 ▶ 30名(応募者多数の場合は抽選)

締切 ▶ 2026年6月10日(水)

申込 ▶ QRコードまたはURLより
<https://forms.gle/vUBoratzFgaKLUq5>

※先着順ではありません。後日、登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。

プログラム(予定)

- 13:00 受付
- 13:30 開会
- 13:35 解説 谷直樹
「ふたつの大坂城の普請と作事」
- 14:30 鑑賞
関連資料を鑑賞します
- 15:00 交流
小グループに分かれて語り合い
感想・気付きを共有します
- 15:45 質疑応答・総括
- 16:00 閉会・解散

(案内人) 谷直樹



大阪市立大学名誉教授
大阪くらしの今昔館前館長
日本建築史、生活文化史、
博物館学が専門

(今昔館館長) 増井正哉



大阪くらしの今昔館館長
京都大学・奈良女子大学
名誉教授。都市史、歴史遺産
の保存・活用が専門



共催：大阪くらしの今昔館、大阪ガスネットワーク(株) エネルギー・文化研究所(CEL)
協力：大阪ガス実験集合住宅 NEXT21

包括連携協定に基づく
共催事業になります。

問合せ：大阪ガスネットワーク(株) エネルギー・文化研究所 担当 小西 TEL:06-6205-2366 (平日9:00～17:00)